

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成28度1回)議事概要

開催日時及び場所	平成28年6月16日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 2階 共用会議室C	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	平成28年1月1日 ～ 平成28年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	16 件	
工事	5	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1	
② 一般競争入札方式	4	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	1	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	10	
① 一般競争入札方式	10	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	0	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	0	
議事	<p>1, 指名停止等の運用状況について</p> <p>2, 平成28年1月～3月における公共工事等の発注状況について</p> <p>3, 抽出事案の審議について</p>	
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○ 平成27年度農業農村整備情報ネットワーク等改修業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等(情報処理)</li> <li>・ 競争参加資格 2 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 2</li> <li>・ 契約締結日 平成28年2月3日</li> <li>・ 契約の相手方 NECソフト沖縄株式会社</li> <li>・ 契約金額 667千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格の設定はどのように行ったのか。落札率が低いが業務は適切に履行されているのか。</li> <li>・ 参考見積の3者はどのように選んでいるのか。またどのように見積もってもらっているのか。見積りに費用提供はあるのか。</li> <li>・ 参考見積と実際の入札の金額の乖離が大きい。見積の取り方に工夫が必要だと思われる。時間数と単価から適正な価格を出すノウハウの積み上げが必要だと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格については3者から参考見積を取り、一番低い業者の見積金額を予定価格にしている。作業報告書を提出させ、システムの稼働状況も確認しており、業務は適切に履行されていると判断している。また業務としても仮想化と施設の撤去なので品質が下がるということもない。</li> <li>・ 県内でネットワークやコンピュータ関係の事業を行っている代表的なところをピックアップしている。見積は入札公告と同じ仕様書を提示して取っている。見積費用の支払はない。</li> <li>・ このようなネットワーク、コンピュータ業務については発注者側に専門知識が乏しく、積算を自ら行うのは難しいので、業者の見積を参考にしている。乖離があるのは企業努力だと考えているが、事後検証等行い、今後同様の業務の見積りの取り方について工夫をしていきたい。</li> </ul>	

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○ 平成28年3月事務用物品の購入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 物品の販売</li> <li>・ 競争参加資格 1 を確認した者 の数</li> <li>・ 入札者数 1</li> <li>・ 契約締結日 平成28年3月9日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社サンコー</li> <li>・ 契約金額 2,876千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者応札の要因は何だと考えているか。</li> <li>・ 品目が多いが全部注文通りに納品することは可能なのか。メーカーはどこが指定するのか。</li> <li>・ 年度末でなく、もう少し早く発注すれば1者応札にならなかったのではないか。また事務用物品の発注ということで電化製品や文房具等まとめて発注しているので規模が大きくなりすぎているので1者応札になっているのではないか。</li> <li>・ 予定価格は見積をとって決めたのか。契約相手方の資格の等級は何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年度末ということで他の月と比べて調達数量が多かったこと、また調達品の中に既製品等の単純な納品でないものもあり納期の関係で参加業者が限られたのではないかと考えている。ただ過去の納品の実績からは納期に問題はないということで発注している。</li> <li>・ 契約相手方には全て納品してもらっている。メーカー等は当局が指定しているが同等品可と仕様書に示しており、入札参加業者から事前に規格を示してもらい当局で確認して了解を出したうえで入札してもらっている。</li> <li>・ 事務物品の発注は毎月行っており、まとめて発注しているわけではない。4月期の人事異動、補助金の額の確定等に向けて必要な物品を調達する必要があり3月は通常月より発注が多くなっている。発注の仕方については、電化製品、文房具等ジャンル毎にするなど工夫を行っていくことを検討したい。</li> <li>・ 予定価格はカタログ価格で決定している。契約相手方株式会社サンコーは物品の販売C等級である。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>3. 工事</p> <p>○ 前田住宅道路排水改修工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 一般土木工事</li> <li>・ 競争参加資格 1 を確認した者 の数</li> <li>・ 入札者数 1</li> <li>・ 契約締結日 平成28年2月3日</li> <li>・ 契約の相手方 有限会社中央環境サービス 公社</li> <li>・ 契約金額 3,780千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者応札の要因は何だと考えているか。工期は余裕のある期間か。</li> <li>・ 予定価格はどのように出しているのか。落札率が同時期の他の工事案件に比べて高いがなぜだと考えているか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札資料を取りに来た業者へヒアリングを行ったが、年度末の発注のため、手持ち工事が終わらない所が多かったため。発注時期については国有財産審議会の審議で国有財産処分の方針が決まるまでは発注が出せないで年度末になってしまっている。工期については十分対応出来る工期になっており、宿舎の構内道路で当局の敷地内のため市町村等への行政手続も一切なく、応募の資格についてもランクを広げる工夫をしたが、結果的に1者になってしまっている。</li> <li>・ 予定価格は見積りによるもの。同時期の他の工事案件は解体工事で資材が必要なく、壊して廃材を処分する工事なので、企業努力で金額を抑えられるものだが、本件は排水改修工事であり、資材が発生するので、金額を抑えられなかったのだと思われる。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 小祿住宅ほか外壁改修その他工事設計業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建設関係建設コンサルタント</li> <li>・ 契約締結日 平成28年2月9日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社近代設計</li>   <li>・ 契約金額 2,570千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2者応札となっているが2者の入札金額の乖離が大きいのはなぜだと考えているか。予定価格はどのように設定しているのか。</li>   <li>・ 入札を3回行っているが、1回目で入札金額を高くしていた業者(予定価格と乖離が大きい)は2回目の入札を辞退している。2回目の入札額を大幅に下げないといけないと分かっていたからなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格の設定については国土交通省の積算基準に基づいて行っており、過去の改修工事と同規模の宿舎データを資料として提供しており、決して安い金額にしているわけではない。落札した業者は予定価格に近い金額で入札しており、適正な金額だと考えている。</li>   <li>・ 入札で1回目で不調になった場合、最低価格をその場で伝えているので、恐らくこれ以上は金額を下げられないと判断されたと思われる。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成28度2回)議事概要

開催日時及び場所	平成28年9月15日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 2階 共用会議室C	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	平成28年4月1日 ～ 平成28年6月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	114 件	
工事	7	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	7	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	25	
① 一般競争入札方式	6	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	4	
④ 指名競争入札	8	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	6	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	1	
役務の提供等及び物品の製造等	82	
① 一般競争入札方式	44	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	7	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	9	
⑤ 随意契約	22	
<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指名停止等の運用状況について</li> <li>2. 平成28年4月～6月における公共工事等の発注状況について</li> <li>3. 抽出事案の審議について</li> </ol>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 工事</p> <p>○ 平成28年度宮古伊良部農業水利事業 仲地副貯水池3号集水路(魚口その2)工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札 (総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格 12 を確認した者 の数</li> <li>・ 入札者数 8</li> <li>・ 契約締結日 平成28年6月30日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社佐平建設</li> <li>・ 契約金額 113,400千円</li> </ul> </div> <p>・ 契約相手方の企業評価が9点と高いが、企業評価はどのように決まるのか。</p>	<p>・ 企業評価は地域貢献度、工事実績、地域精通、災害協定等がある。また技術者評価として、経験年数、資格、継続教育(資格を一度取っただけでなく、その後も継続教育に認定されているプログラムや講習を継続的に受けているか)等もあり、その合計点数で決まる。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業評価、技術者評価それぞれ何点か。各項目で配点があるのか。</li> <li>・ 入札方式が簡易Ⅱ型で価格重視に見えるが、2番目に金額の高い業者が落札しているのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業評価、技術者評価合わせた満点が30点。各項目配点があり、1点のものや2点のものがあり、項目によって違っている。</li> <li>・ 総合評価落札方式簡易Ⅱ型は価格重視ではあるが、企業評価、技術者評価も行っており、その両方を加味して落札者を決めている。</li> </ul>
--	--

委員の意見・質問等	回答
-----------	----

<p>2. 建設コンサルタント等業務</p> <p>○ 平成28年度伊江農業水利事業土地改良施設整理台帳付属図面作成業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 簡易公募型競争入札</li> <li>・ 業種区分 測量調査</li> <li>・ 競争参加資格 5 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 5</li> <li>・ 契約締結日 平成28年6月15日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社久栄総合コンサル タンツ</li> <li>・ 契約金額 24,624千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料の中に紙入札と1者だけ記載されているがなぜか。</li> <li>・ 予定価格が4,200万円程度(税抜)に対して落札価格が2,280万円程度(税抜)だが、予定価格は適切なのか。あまりに低入札だった場合に落札をしないということはないのか。</li> <li>・ 工事期間中や工事終了後に労務者の勤務状況等は確認するのか。また、今回の落札価格を次回の同様の業務の予定価格を作成する際にフィードバックはするのか。</li> <li>・ 契約相手方は選定結果表の評価の順位は5者中3位で高くないが、今回は価格で決定しているのか。(落札者は入札金額が一番低い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子システムを使った入札ではなく、直接紙媒体で入札書を持参して行う紙入札方式をこの1者は選択している。事業者は電子入札でも紙入札でもどちらを選択してもよいことになっている。</li> <li>・ 入札後に施工体制をヒアリングしており、その結果問題がなかったため落札者を決定している。ヒアリングの中で経営内容、財務諸表等も確認し、施行可能と判断したうえで落札者として決定した。</li> <li>・ 業務の始め、途中、終わりに打合せ等行い、進捗状況等を管理し、適切に行われているかは確認している。積算の基準、業務の歩掛り、技術者の単価は全国统一基準のものがあり、そちらを使用している。全国ベースで調査を行ったうえで、毎年度定めている。(地区ごと、沖縄総合事務局単位では定めていない)</li> <li>・ 今回は簡易公募型競争入札方式であり、応募者が10者以上あった場合に、その10者を選定するために評価を行い、点数を付けている。10者以内に選定された後は、評価の点数は関係なく、価格のみの競争で落札者を決定している。</li> </ul>
---	--

委員の意見・質問等	回答
-----------	----

<p>3. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○ 平成28年度広報誌「群星」の印刷製本</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式 (最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 物品の製造</li> <li>・ 競争参加資格 35 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 35</li> <li>・ 契約締結日 平成28年4月1日</li> <li>・ 契約の相手方 有限会社中部電算フォーム</li> <li>・ 契約金額 6,428千円</li> </ul> </div>	
---	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札した者は自分が何番目の順位だったか分かるのか。</li> <li>・ 予定価格は毎年変わるのか。どのように設定しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計課で入札結果を公表しているので、分かる。</li> <li>・ 予定価格は毎年、複数の業者から参考見積を取って算出しているので、毎年変わっている。</li> </ul>
委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○ 平成28年度ビジット・ジャパン地方連携事業「東南アジア市場誘客事業」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式 (総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> <li>・ 契約締結日 平成28年6月29日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社アドスタッフ博報堂</li> <li>・ 契約金額 9,605千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札者が3者で少ないようだが、特殊な業務なのか。</li> <li>金額が一番高いところが落札者となっているのはなぜか。</li> <li>・ 予算を提示して、その範囲内で企画してもらいような入札方式で発注した方が良いのではないか。</li> <li>・ 落札者の見積を見ると人件費の割合が非常に高いように思われるがなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光関連の企画提案の場合、3、4者になることが多い。今回タイからインフルエンサーを招聘する業務なので、タイの現地事業に詳しいもの、それを情報発信するために動画等作成するなどの業務内容を踏まえると、誰でも出来るような業務ではないと考えられ、3、4者が通常だと思われる。</li> <li>企画点で非常に差がついた結果である。ニーズを反映したインフルエンサーを招聘し、精度の高い画像を作成する所で価格に差が出るのが通常であり、落札者以外の2者はそのあたりでニーズを踏まえておらず、根拠に基づく適切な提案がされなかったためである。</li> <li>・ 昨年までは企画競争という方式で予算を提示して、提案書を出してもらい、その提案内容で契約者を決定する方式を取っていた。しかし随意契約(企画競争)ではなく、一般競争で発注する契約方式に国の方針が変わっているため、企画だけでなく、価格の要素も踏まえた、一般競争(総合評価落札方式)へ移行している。</li> <li>・ タイの既存の旅行番組を使って、アピールするのではなく、新しい動画サイトを作成しより影響力のある精度の高いものを配信していくことを考えており、ロケ班等必要となってくるため、その分の手当等が出てくるため人件費は高くなっている。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成28度3回)議事概要

開催日時及び場所	平成28年12月8日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	平成28年7月1日 ～ 平成28年9月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	61 件	
工事	10	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	10	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	21	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	7	
④ 指名競争入札	5	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	7	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	1	
役務の提供等及び物品の製造等	30	
① 一般競争入札方式	28	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	1	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	1	
議事		
<p>1. 指名停止等の運用状況について</p> <p>2. 平成28年7月～9月における公共工事等の発注状況について</p> <p>3. 抽出事案の審議について</p>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○「沖縄・地域安全パトロール隊」に係る道路巡回要員派遣業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 随意契約</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> <li>・ 契約締結日 平成28年7月4日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社りゅうせきビジネスサービス</li> <li>・ 契約金額 16,340千円</li> </ul> </div> <p>・ 予定価格はどのように設定したのか。参考見積提出業者と見積合わせの業者は同じか。 3 者のうち1者の見積もり金額が他と比べて高いのはなぜか。</p>	<p>・ 予定価格は3者から参考見積を取り、一番安価な金額を設定した。参考見積提出業者と見積合わせ業者は同じ3者であり、見積合わせの際は、参考見積の際に提示した金額よりも安価に提出している。他の2者が人材派遣会社であるのに対し、当該1者は警備会社となっている。警備会社が派遣するのは警備員になるため、その分単価が高くなっていると思われる。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計法第29条の3第4項(予決令102条の4第3号)を適用し、契約を随意契約にするのは、どのような手続きで判断しているのか。随意契約に適さないと否決された場合は、競争入札になる場合もあるのか。</li> <li>・ 次回以降も随意契約となるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務部長を長とした随意契約審査委員会において、随意契約の適用の適否を決定している。随意契約審査委員会で否決になれば、一般競争入札を行う必要がある。</li> <li>・ 今回は緊急性により随意契約としたが、12月から実施している業務については一般競争入札を行い、契約した。次年度(平成29年度)の契約についても一般競争入札を行う予定である。</li> </ul>
---	--

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 役務の提供等及び物品の製造等 ○ 沖縄総合事務局LAN機器等の更改一式</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> <li>・ 競争参加資格 1 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 1</li> <li>・ 契約締結日 平成28年8月1日</li> <li>・ 契約の相手方 西日本電信電話株式会社沖縄支店</li> <li>・ 契約金額 475,200千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格はどのように設定したのか。</li> <li>・ 4億円超の契約だが、なぜ1者応札なのか。参考見積業者は入札には参加しないのか。更改作業だが、前回と受注者は同じか。その業者しか受注出来ないのか。</li> <li>・ JV(ジョイントベンチャー)のように2者共同の契約は出来ないのか。</li> <li>・ 機器等更改を一括発注ではなく、個別に発注することは可能ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネット等で市場価格を確認、インターネット等では分からないものは参考見積を3者から取り、一番安価な者の価格を採用している。リース率や保守率、歩掛かり等についても参考見積のうち一番低い者の率等を採用し、物価資料等の単価を乗じて積算した。</li> <li>・ 新しい機器に旧機器のデータを入れる移行作業については、1者だけでは難しく、人員が割けないとの回答を参考見積業者2者から得ている。前回は平成24年度に発注しており、今回と同じ業者が受注しているが、他の入札者もおろ、1者しか出来ない仕様にはなっていないと考えている。今回もメーカーを限定せず、汎用性のある仕様としている。</li> <li>・ JVを設定出来るのは工事の契約である。今回は役務の提供に該当する業務であり、JVでの契約は出来ない。ただし、業務の一部分を別の会社に再委託することは、その再委託が主要部分等でなければ可能である。</li> <li>・ セキュリティ強化のために管理ツールを導入する等の移行作業があり、一連の作業でないコストが高くなる。またリースと保守で個別に発注し、別事業者となった場合には、業務の分担が分かりづらくなり、責任の所在が不明確になってしまう恐れがあるため、個別発注はせず一括発注している。また、一括調達をすることでスケールメリットを図っている。</li> </ul>
委員の意見・質問等	回答
<p>3. 工事 ○ 平成28年度石垣島農業水利事業石垣北部送水路星野工区</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格 2 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 2</li> <li>・ 契約締結日 平成28年9月16日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社海邦土木</li> <li>・ 契約金額 71,280千円</li> </ul> </div>	



<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の工事区間の前後はまだ整備されていないようだが、何年までの事業になっているのか。全ての工区を繋げないと、配水出来ないのか。</li> <li>・ 応札者が2者だが、地元業者は他にいないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成37年度までの事業となっており、2年前から着工している。ファームポンドまで繋がれば配水可能になる。平成30年度には配水可能になる予定である。</li> <li>・ 石垣島市内に本店営業所がある農林土木C等級の事業者は41者ある。今年度は本件の前に農林土木B、C等級の工事を5件発注しており、本件は最後の発注だったため、技術者の配置が出来なかったことも応札者が減った要因と思われる。</li> </ul>
委員の意見・質問等	回答
<p>4. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成28年度石垣島農業水利事業石垣北部送水路路線測量その3業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 指名競争入札方式</li> <li>・ 業種区分 測量</li> <li>・ 契約締結日 平成28年7月1日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社大知企画コンサルタント</li> <li>・ 契約金額 17,496千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八重山で地元業者を6者選定しているが、なぜ6者か。</li> <li>・ 10者を指名し入札しているが、予定価格内の金額で入札した者が2者しかいないのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八重山地区において、資格を有する者が全部で6者だったため、6者を選定した。残りの4者については宮古地区と本島地区から選定している。</li> <li>・ 予定価格超過の8者のうち1者を除けば、2%程度、37万円程の超過であり、ほとんどが予定価格に近いものだったと考えている。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成28度4回)議事概要

開催日時及び場所	平成29年3月16日(木)15時15分～17時15分 沖縄総合事務局 6階 研修室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> </ul>	
審議対象期間	平成28年10月1日 ～ 平成28年12月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	44 件	
工事	6	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	6	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	18	
① 一般競争入札方式	3	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	4	
④ 指名競争入札	5	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	6	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	20	
① 一般競争入札方式	15	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	0	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	1	
⑤ 随意契約	4	
<b>議事</b> 1. 指名停止等の運用状況について 2. 平成28年10月～12月における公共工事等の発注状況について 3. 抽出事案の審議について		
委員の意見・質問等	回答	
1. 建設コンサルタント業務等 ○ 平成28年度宮古伊良部農業水利事業砂川浸透池他用地測量業務 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 指名競争入札</li> <li>・ 業種区分 測量・建設コンサルタント業務等</li> <li>・ 指名業者数 10者</li> <li>・ 入札者数 10者</li> <li>・ 契約締結日 平成28年11月1日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社東邦建設コンサルタント</li> <li>・ 契約金額 10,584千円</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選定するための評価項目として、「手持ち業務」があり、当該事業者は手持ち業務が既に2業務あったために、対象外としています。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指名競争入札のため、10者程度の指名業者を選定するとのことで、当初11者該当事業者から1者を外していますが、この1者はなぜ指名対象外になったのでしょうか。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・(上記の回答を受けて)「手持ち業務」とは本件と類似の業務になるのか、会社で受注している全体業務が対象になるのでしょうか。</li> <li>・低入札調査とはどのような調査でしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年度の宮古伊良部農業水利事業所において受注している業務が対象となります。</li> <li>・低入札調査は入札内訳や配置技術者数、手持ち業務、手持ち機械等の資料を提出してもらい、審査しています。</li> </ul>
--	--

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成28年度宮古伊良部農業水利事業保良地下ダム総合課題検討業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 簡易公募型プロポーザル方式</li> <li>・ 業種区分 測量・建設コンサルタント業務等</li> <li>・ 提案書提出者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 平成28年10月11日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社三祐コンサルタンツ九州支社</li> <li>・ 契約金額 16,416千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設コンサルタント等選定委員会で歩掛を設定するために参考見積を5者から取ることを決定していますが、この5者の選定はどのように行っているのでしょうか。</li> <li>・ 技術提案書の評価ですが、点数が拮抗した場合、1点でも点数が高い者が採用されるということでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沖縄総合事務局管内でダムの設計に関する業務を実施したことのある者をリストアップし、技術者数、手持ちの業務等を審査して、上位になった5者を選定しています。</li> <li>・ プロポーザル方式での選定になるので、技術的な面、提案書の点数での評価になります。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>3. 工事</p> <p>○ 小禄住宅外壁改修その他工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式</li> <li>・ 業種区分 建築工事</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者数 7者</li> <li>・ 入札者数 6者</li> <li>・ 契約締結日 平成28年11月21日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社ユウヒ開発</li> <li>・ 契約金額 99,900千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格積算のための見積はどのように業者を決定しているのでしょうか。</li> <li>・ 工事期間が11月21日から翌年3月31日と短いように思えますが、工期までに完了出来るのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格の積算については、国土交通省の基準があり、それに基づき自分達で積算を行っています。</li> <li>・ 工期までに完了する予定になってます。台風時期を避けるために秋頃に発注している状況になります。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 複写機等の賃貸借及び消耗品の供給</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> </ul> <p>競争参加資格 を確認した者 2者 の数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 平成28年12月19日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社ジムキ文明堂</li> <li>・ 契約金額 2,915千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落札率が非常に低く、参考見積の金額と入札時の金額が大幅に違うのはなぜか。</li> <li>・ 入札に参加した2者の他に参加出来そうな者はいないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参考見積を頂く際も、入札の際も同じ仕様書(予定枚数)を掲示していますし、入札に参加した2者の入札金額も僅差のため、公正に競争が行われた結果だと考えています。</li> <li>・ 他にもあるかと思いますが、今回は2者の入札となっています。</li> </ul>